

2023  
第1号

# 赤十字なら通信

 4、5月

## 4月▶ ❖ ハンセン病療養施設を訪問 ❖

4月7日（金）奈良県赤十字奉仕団 11名と支部職員 2名が、岡山県にある国立療養所「長島愛生園」を訪問しました。

国の政策により、ハンセン病患者は強制的に療養所へ隔離されてきました。奈良県支部では、人間の尊厳を傷つけられていたハンセン病患者に対する過去の差別的な出来事を知り、ハンセン病について理解することを目的に、奈良県人会訪問を昭和 27 年から行っており、今回で 68 回目を迎えました。

施設では、県人会の方々と団員でふるさと奈良のことや施設に関することなどをお話したり、団員によるハーブ演奏等を行い交流を深めました。また、歴史資料館の見学や、納骨堂へのお参りを行いました。



## 4月▶ ❖ 奈良県無線・救護赤十字奉仕団総会を開催 ❖

4月22日（土）奈良県無線・救護赤十字奉仕団総会が開催されました。令和4年度事業報告・会計報告、令和5年度事業計画・予算を協議し承認されました。また、役員改選が行われ、委員長に古田 充 氏が選出されました。

今年度は、7月に川上村で行う野外活動訓練において、和歌山県赤十字特別救護隊との通信訓練の実施や、団員が毎月支部へ集まり、通信機器等のメンテナンスを行うとともに全国の無線奉仕団との通信訓練を計画しています。

午後からは、6月開催予定であるブロック訓練に向け、移動基地局の開設や運用等の研修会を行いました。



## 4月▶ ❖ 安全法指導赤十字奉仕団総会・研修会を開催 ❖

4月22日（土）奈良県支部において、安全法指導赤十字奉仕団総会・研修会が開催され団員 33 名が出席しました。総会では、令和4年度事業報告・会計報告、令和5年度事業計画、予算を協議し承認されました。

また、総会終了後、4年ぶりに研修会が開催されました。今回の研修会では、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、講習依頼が増えてきている、一次救命処置（心肺蘇生、AEDの使い方、気道異物除去）の実技指導の手順確認を行いました。



## 4月▶ ❖ 救急箱補充薬品の贈呈 ❖

4月27日(木) 奈良県警察本部において、救急箱の補充薬品を奈良県警察本部地域課長様へ、青山事務局長から手渡しました。この救急箱は、交番・駐在所に設置し、地域住民や観光客などがケガをされた際、応急手当に使用していただくためのもので、昭和37年から続いている事業となります。この度、使用期限が近付いている薬品があることから、155セットを更新しました。



## 5月▶ ❖ 日赤救護班基礎研修会を開催 ❖

5月13日(土) 大規模・広域災害時に、救護班が連携の取れた救護活動を円滑に行えるよう、4年ぶりに赤十字救護班基礎研修会を開催しました。

委託先医療機関などから32名が参加し、災害救護活動を実施する法的根拠や指揮命令系統、災害診療記録(災害カルテ)の書き方、EMISやJ-SPEEDの入力方法、避難所アセスメントの方法などを学びました。EMISとは、救護班や医療機関の状況など災害医療に関わる情報を共有し、被災地域での迅速かつ適切な医療救護活動を支援することを目的とした国のシステムです。J-SPEEDとは、災害診療記録の内容をアプリに入力・集計することで、「どこで、どのような患者を、何人診療したか」をデータ化し、必要な支援を効率的に指揮・調整するためのものです。

また、講師として日赤災害医療コーディネーター及びスタッフにご協力いただき、講義を進めていただきました。



## 5月▶ ❖ 全国赤十字大会を参会 ❖

5月18日(木) 明治神宮会館(東京都)で開催された、全国赤十字大会に参会しました。

日本赤十字社名誉総裁皇后陛下、各名誉副総裁宮妃殿下のご臨席のもと、赤十字事業への日頃のご功勞に対し感謝の意を含め、全国の赤十字運動の功勞者を表彰し、更なる赤十字の普及を推進しようと開催されました。

式典では、全国の有功章受章代表者13名が名誉総裁皇后陛下より有功章のご授与を賜りました。また、本社国際部職員によるウクライナ人道危機の活動報告と青少年赤十字メンバーによるボランティア活動の実践報告がされました。

奈良県支部からは、銀色有功章受章者、有功会員や本社役員など14名が参会しました。



4月～5月▶ ❖講習会を開催❖

4月から5月にかけて、救急法基礎講習及び養成講習、幼児安全法支援員養成講習、健康生活支援員養成講習を開催しました。

救急法基礎講習では、傷病者の観察の仕方や一次救命処置について、養成講習では、けがの手当てや搬送について学んでいただきました。

幼児安全法支援員養成講習では、子供に起こりやすい事故の予防と手当、病気への対応を学んでいただきました。

健康生活支援員養成講習では、高齢者に起こりやすい事故の予防や手当の方法、高齢者支援に役立つ知識や技術の方法を学んでいただきました。



5月▶ ❖赤十字運動月間がスタート❖

5月1日は、日本赤十字社の創立記念日、5月8日は赤十字の創設者アンリー・デュナン生誕の日「世界赤十字デー」となっており、日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」としてさまざまな活動を行っています。

奈良県支部では、近鉄奈良駅前行基広場での大型横断幕の設置や奈良テレビ・吉野ケーブルテレビ・下市テレビによるCM放送などを行いました。

また、県内の保育園・幼稚園・こども園・小学校・中学校・高等学校へ、ハートラちゃんのシールや付箋を送付し、赤十字募金への協力依頼を行いました。

これからも皆さまの継続的なご協力をお願い致します。



奈良県支部 〒630-8133 奈良市大安寺1丁目23番2号  
TEL : 0742-61-5666  
FAX : 0742-61-5756

